

## 公益社団法人 東京都専修学校各種学校協会 多摩地区専修学校協議会

2017年11月吉日

## 第6回 多摩地区専門学校チャレンジプログラムシンポジウム

## 多摩地区の高等学校と専門学校が連携したキャリア教育プログラムの成果報告会

日 時：2017年12月8日（金） 14時00分～17時00分

会 場：大原簿記公務員医療福祉保育専門学校立川校

対象者：キャリア教育に関心のある高等学校教員、大学、専門学校関係者

主 催：多摩地区高等学校進路指導協議会・多摩地区専修学校協議会

後 援：日本キャリアデザイン学会・日本キャリア教育学会・高校生新聞

協 賛：昭栄広報・JSコーポレーション・進路企画・スタジオスカット  
：専門学校新聞・日本ドリコム・リクルート

備 考：参加申込：042-577-5521 【事務局】東京 YMCA 医療福祉専門学校

：入場無料、定員 80 名

【開催趣旨】キャリア教育の取り組みとして東京都多摩地域で 2004 年より実施されている高等学校と専門学校の先進的な連携教育の取り組みを紹介するシンポジウムが開催されます。高大接続の議論が注目される現今の入試改革とは一線を画し、職業教育の役割が大きく期待されている専門学校における標記事業は、高度専門職を目指す高校生に対する職業理解、進路意欲の向上、進路選択のミスマッチの防止につながる取り組みとして 2004 年度の開講以降、文部科学省の委託事業に 2 年連続で採択されるなどキャリア教育としての取り組みが高く評価されています。そこで、最新のキャリア教育の講演ならびに 14 年目を迎える標記事業の成果報告を隔年開催のシンポジウムを通じて行います。

## 【プログラム】

## 講演 1

「高等学校教育から見える専門学校＝特に東京地区において＝」

講師 山崎聡子(東京都教育庁指導部高等学校教育指導課統括指導主事)

## 講演 2

「グローバル化とキャリア教育」

講師 藤村峯一

(ディレクトフォース会員、元ブリヂストンヨーロッパ CEO)

&lt;休憩&gt;

## パネルディスカッション

チャレンジプログラムを経験した高校生、専門学校生、社会人

講評 星川正樹

(文部科学省生涯学習政策局専修学校教育振興室 室長補佐)

挨拶 八尾勝(多摩地区専修学校協議会 代表幹事)

## 【主催団体について】

## 多摩地区高等学校進路指導協議会

立川、八王子、三鷹、青梅、府中、町田の 6 つのハローワークの高等学校職業安定担当者会議のメンバーで組織される。多摩地区の公私立の高等学校約 120 校が加盟し、東京都高等学校進路指導協議会の下部組織ではなく独立した組織として活動。

## 多摩地区専修学校協議会

公益社団法人東京都専修学校各種学校協会の関連団体であり、2017年4月現在の会員校は23校。多摩地区の専修学校相互の親睦と情報交換及び教育の充実と振興を図ることを目的に、1978(昭53)年に設置。

## 【問合せ先】専門学校チャレンジプログラムシンポジウム実行委員会 事務局

東京 YMCA 医療福祉専門学校 186-0003 東京都国立市富士見台 2-35-11 校長 八尾 勝

yao@tokyo.ymca.ac.jp (M) 042-577-5521 (T) 5506 (F)